

# 絆重視の世界観と利他性がクラウドファンディングの利用に与える影響

著者 伊藤有理奈・河原崎亮・末本充洋・服部愛未

所属先 慶應義塾大学経済学部

## 概要

私たちは、日本でのクラウドファンディングについて焦点をあてた。まだまだ日本ではクラウドファンディングについて知っている人は多くはないが、数年後には、何かチャレンジする人にとって欠かせない資金調達の形となると考え、本研究を行った。まず、地域共創ネットワーク代表取締役坂本忠弘氏、クラウドファンディングサイト READYFOR?代表取締役米良はるか氏二人の有識者にインタビューを行った結果、クラウドファンディングの利用には絆重視の世界観が関連すると考え、絆重視の世界観が強い人ほど、クラウドファンディングにおいてより多く支援するという研究仮説を立てた。アンケートを作成し、サンプルを収集し、回帰分析を行ったところ、仮説通りの関連性が見られた。これは、絆を重視する人ほど、プロジェクト実行者を応援したい、という思いから、より多く支援するのだと考えた。

JFL Classification Number : D03 Z10

キーワード：世界観、クラウドファンディング、絆、利他性

## 1. はじめに

インターネット上で不特定多数の人から比較的少額のお金を募るクラウドファンディングのサービスは、2011年以降、次々と立ち上がり、twitter、facebookの普及に合わせ、少しずつネットユーザーの中に浸透してきた。しかし、日本におけるクラウドファンディングの現状は、先駆的なチャレンジを行うユーザーと情報感度の高いユーザーによる、いわばアーリーマジョリティ間のやり取りで成立しており、まだまだ市民権を獲得しているとは言えない。クラウドファンディングがより多くの人たちに認知される数年後には、何かチャレンジする人にとって欠かせない資金調達の形として日本に根付くものと思われる。

人々が、「クラウドファンディングにおいて支援する」ことを選択するのか、それともしないのか、また支援するならどの程度の金額を出すのかを、どういった世界観に基づいて判断しているのか疑問を感じた。そこで、私たちは、地域共創ネットワーク代表取締役坂本忠弘氏、クラウドファンディングサイト READYFOR?代表取締役米良はるか氏二人の有識者にインタビューを行い、クラウドファンディングの利用には絆重視の世界観が関連するのではないかと考えた。それに加え、利他性の高い人ほど寄付行動を行うという観点からも、クラウドファンディングの利用には利他性が関連するのではないかと考えた。ここでいうクラウドファンディングは「インターネット上で不特定多数の人から比較的少額のお金を募る仕組み」のことで、購入型サービスを指すものとする。また、ここでいう利他性は、見知らぬ人に対する利他性と、知り合いに対する利他性の2つに区別する。以上のように、インタビューをもとに研究仮説を立て、本研究に至った。

## 2. 仮説

絆重視の世界観が強い人ほど、プロジェクトを応援したいという気持ちから、クラウドファンディングにおいてより多く支援するのではないかという仮説を立てた。

## 3. 研究方法

今回の実験では、アンケートを用いてサンプルを30名ほど収集した。アンケートでは、絆重視の世界観を図る設問（質問A）、見知らぬ人に対する利他性を図る設問（質問B）、知り合いに対する利他性を図る設問（質問C）を各1つずつ、寄付に関する設問を1つ、クラウドファンディングに関する質問を5種類用意した。絆重視の世界観を図る設問、見知らぬ人に対する利他性を図る設問、知り合いに対する利他性を図る設問を説明変数、それに対し、寄付額（回答A）、5種類のクラウドファンディングに関する設問で最も高い金額（回答B）、5種類のクラウドファンディングに関する設問で最も高い金額と寄付額との差額（回答C）を被説明変数として回帰分析を行った。アンケートに関しては巻末に付録する。

#### 4. 研究結果と考察

単回帰分析の結果を、以下表 1 に記した。

表 1：単回帰分析結果（有意水準 0.01→\*\*\* / 0.05→\*\* / 0.1→\*）

説明変数	被説明変数	係数	p-値
質問 A（絆重視）	回答 A（寄付額）	106.7294	0.558403
質問 A（絆重視）	回答 B（クラウドファンディング最大）	436.1795	0.035423**
質問 A（絆重視）	回答 C（差額）	329.4501	0.082353*
質問 B（見知らぬ人に対する利他性）	回答 A（寄付額）	45.58233	0.795509
質問 B（見知らぬ人に対する利他性）	回答 B（クラウドファンディング最大）	106.2918	0.608713
質問 B（見知らぬ人に対する利他性）	回答 C（差額）	60.7095	0.746289
質問 C（知り合いに対する利他性）	回答 A（寄付額）	9.887535	0.946465
質問 C（知り合いに対する利他性）	回答 B（クラウドファンディング最大）	254.358	0.135594
質問 C（知り合いに対する利他性）	回答 C（差額）	244.4705	0.110815

研究結果より、絆重視の世界観が強い人ほど、プロジェクトを応援したいという気持ちから、クラウドファンディングにおいてより多く支援するのではないかという研究仮説は正しいと考えられる。また回帰式の係数が正であることから、絆重視の世界観を強く持つ人ほどクラウドファンディングにおいてより多く支援する傾向にあるということも分かった。

利他性に関して興味深い結果が得られた、見知らぬ人に対する利他性と知り合いに対する利他性を比較してみると、クラウドファンディングに与える影響として、質問 B×回答 B は p 値 74%、質問 C×回答 B は p 値 13% と大きな差が見て取れる。これは、知り合いに対する利他性が高い人ほど、仲間意識から、共感するクラウドファンディングのプロジェクトには多くの金額を支援することが言える。

## 5. おわりに

今回の研究では、絆重視の世界観が強い人ほど、プロジェクトを応援したいという気持ちから、クラウドファンディングにおいてより多く支援するという調査結果が得られた。さらには利他性に関して、見知らぬ人に対する利他性と知り合いに対する利他性ではクラウドファンディングの利用に与える影響に大きな差があることも分かった。

しかし、今回の研究では、標本数は30人程度で、対象者が大学生であることから、全ての年齢層に共通するとは言えない。「概要」や「1. はじめに」で述べたように、クラウドファンディングは数年後の日本において新しい資金調達の形として根付いてくると思われるため、重要な調査であると言える。したがって今後も引き続き調査を行い、絆重視の世界観がクラウドファンディングに与える影響について調査を行い、研究を進めていく予定である。

## 付録：アンケート質問票

質問1. 性別を教えてください

質問2. チームに所属しています。あなたは仲間と切磋琢磨し練習してきましたが、今回は大会に出場しません。その場合、あなたは試合に勝てるようにスタメンの仲間たちを全力で応援しますか？以下1~6で選択してください。

(まったく応援しない) 1 2 3 4 5 6 (全力で応援する)

質問3. 知らない人が落として散らばった荷物をあなたは拾いますか？以下1~6で選択してください。

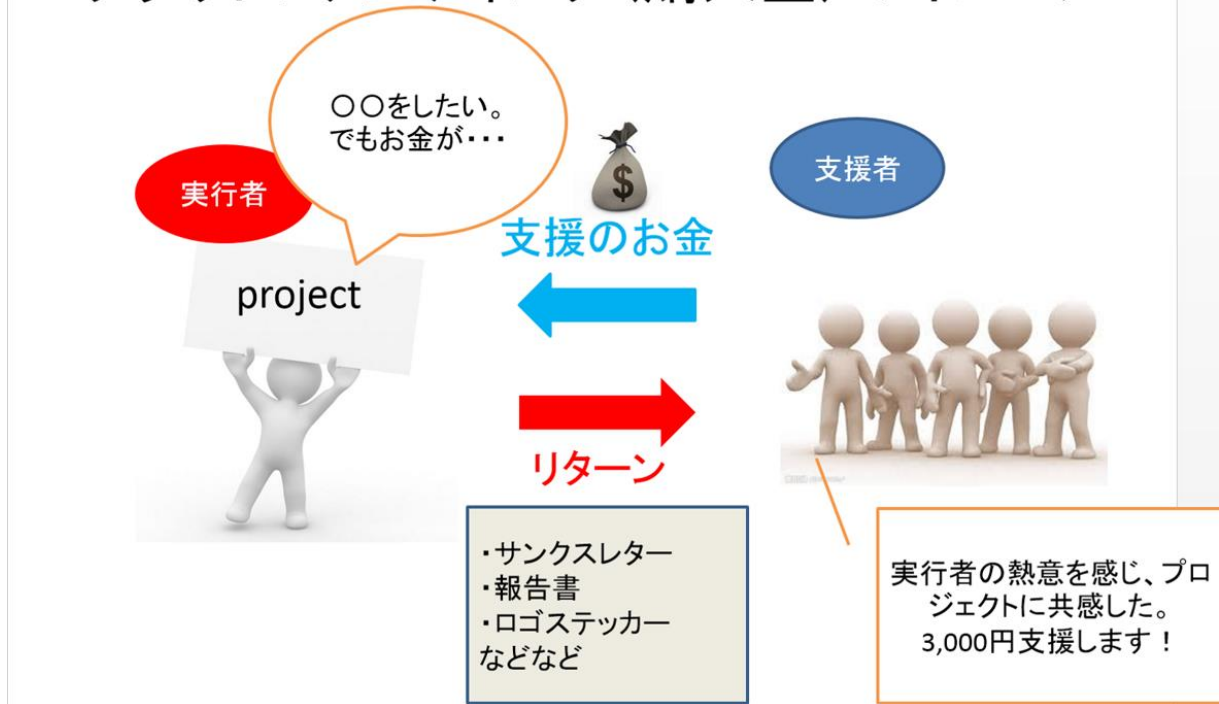
(拾わない) 1 2 3 4 5 6 (積極的に拾う)

質問4. 雨降りのとき、顔見知りの友人を傘に入れてあげますか？以下1~6で選択してください。

(入れない) 1 2 3 4 5 6 (入れる)

質問5. あなたは平均的な所得を有しています。金銭的に困っていることはありません。あなたは3,000円もらいました。駅前で赤い羽根募金を行っているのを見ました。3,000円のうちいくら寄付しますか？半角数字のみでお答えください。

## クラウドファンディング(購入型)のイメージ



## 経済行動に関するアンケート

- クラウドファンディングとはインターネットを介して不特定多数の人から資金(支援金)を集めるサービスのこと。
- 例えば、本を作りたい!と思った実行者は、本を制作するために必要な資金を集め、支援者に対して、支援金に応じて、出来上がった本をお返しする。
- 双方向のやり取りによって支援者と実行者がつながることで長期的な支援やコミュニティ作りにも役立つ。

以下クラウドファンディングに関するアンケートです。  
条件として  
あなたは金銭的に困っていることはないと仮定してください。

質問6. あなたは平均的な所得を有しています。金銭的に困っていることはありません。あなたは3,000円もらいました。クラウドファンディングを利用して、東日本大震災で被害を受けた地域に、図書館を再建するため資金援助を求めるプロジェクトを発見しました。資金援助すると金額に応じて以下のようなリターンがあります。3,000円のうちいくら資金援助しますか？（・お礼状と報告書 ・オリジナルロゴステッカー ・希望の本を1冊名前入りで、蔵書として収めることのできる権利 ・一日館長の権利）半角数字のみでお答えください。

質問7. あなたは平均的な所得を有しています。金銭的に困っていることはありません。あなたは3000円もらいました。パラリンピックなどの世界大会に出場するほどの実力を持つが、資金不足に悩むスポーツチームをクラウドファンディングを介して支援するプロジェクトがありました。資金援助すると金額に応じて以下のようなリターンがあります。3000円のうちいくら資金援助しますか？（・お礼状と報告書 ・オリジナルロゴステッカー ・地元を招いて、そのスポーツの体験教室の開催）半角数字のみでお答えください。

質問8. あなたは平均的な所得を有しています。金銭的に困っていることはありません。あなたは3000円もらいました。CDを発売したいが、資金不足に悩むアーティストをクラウドファンディングを介して、支援するプロジェクトがありました。そのプロジェクトページでは、アーティストの曲に対する思いなどが書かれています。資金援助すると金額に応じて以下のようなリターンがあります。3000円のうちいくら資金援助しますか？（・お礼状と報告書 ・オリジナルロゴステッカー ・地元でのライブ開催 ・出来上がったCDがもらえる）半角数字のみでお答えください。

質問 9. あなたは平均的な所得を有しています。金銭的に困っていることはありません。あなたは 3000 円もらいました。クラウドファンディングを利用して、殺処分される動物を救うための施設を建設するプロジェクトがありました。資金援助すると金額に応じて、以下のようなリターンがあります。3000 円のうちいくら資金援助しますか？（・お礼状と報告書・オリジナルロゴステッカー・動物のぬいぐるみ・特設ページに自分の名前が掲載される）半角数字のみでお答えください。

質問 10. あなたは平均的な所得を有しています。金銭的に困っていることはありません。あなたは 3000 円もらいました。様々な困難を抱える女性やシングルマザーと子供たちを支える団体がありました。しかしその団体は資金不足に悩んでおり、運営が困難になっています。そこでクラウドファンディングを利用して、運営資金を集めようとするプロジェクトがありました。資金援助すると金額に応じて以下のようなリターンがあります。3000 円のうちいくら資金援助しますか？（・お礼状と報告書・子供たちからの手造りのしおり・子供たちの手造りのキーホルダー）半角数字のみでお答えください

#### 参考文献

大垣昌夫・田中沙織、2014. 『行動経済学 伝統的経済学との融合による新しい経済学を目指して』. 有斐閣

パブリック・キュレーションズ. 2013. クラウドファンディング利用実態調査